

独立行政法人 日本学生支援機構
全国キャリア教育・就職ガイダンス 事例紹介



コロナ禍における 山形大学の就職支援

山形大学 小白川キャンパス
キャリアサポートセンター
准教授 松坂暢浩・山本美奈子

この度は、事例紹介の機会をいただき誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、本学における新たに取り組んだ就職支援の事例を報告させていただきます。

本事例紹介の動画



(限定公開)

https://www.youtube.com/watch?v=5S_IhUDD-Zw&feature=youtu.be



本事例紹介の内容を動画で視聴いただけます。動画視聴と併せて資料を読んでいただくと、理解が深まると思いますのでよろしくお願いいたします。

動画URL：独立行政法人 日本学生支援機構全国キャリア教育・就職ガイダンス 事例紹介：山形大学

大きく3つの内容お話しいたします

- 1) コロナ禍における就職支援の見直し
- 2) 本学における就職支援の具体的な内容
- 3) 今後の就職支援の在り方について

本日は、大きく3つのテーマでお話をいたします。

大きく3つの内容お話しいたします

**1) コロナ禍における就職支援
の見直し**

2) 本学における就職支援の
具体的な内容

3) 今後の就職支援の在り方
について



まず、キャリアセンターで、コロナ禍における就職支援の見直しをどのように行ったのかについて説明いたします。

コロナ禍における就職支援の見直し

5

月	大学全体の状況	キャリアセンターの状況
2月中旬～	総合対策本部より 学内イベントの見直し	3月の学内合同企業説明会の中止 対面型の就職ガイダンスの見直し 対面の就職相談の見直し 学生に対する情報提供の見直し
3月中旬～	学生の学内入校規制	企業の採用状況の確認 学生の就職活動状況の確認 県外就職希望者への対応
4月下旬	緊急事態宣言を踏まえ教 職員は在宅勤務	在宅勤務での学生対応
	県外への移動を原則禁止	



新型コロナウイルス感染拡大を受け、大学本部の対応を踏まえつつ、キャリアセンターでは2月中旬から学生への就職支援について見直しに取り組んできました。

センターで検討が必要な内容



1) オンライン化の問題

→対面ができない場合のオンラインによる就職相談や就職ガイダンスができるか？

2) 就職活動中の学生の問題

→学生はどのような状況になっているのか？

3) 採用企業の問題

→今後の採用スケジュール等はどうなるのか？

就職支援の見直しにあたり、上記3つの問題がありました。問題を解決していく上で、特に意識したのは「スピード感」を持って取組むことでした。今回想定外の状況でしたので、トライ&エラーを繰り返しながら、早め早めに動くことを意識しました。

大きく3つの内容お話しいたします

- 1) コロナ禍における就職支援の見直し
- 2) 本学における就職支援の具体的な内容**
- 3) 今後の就職支援の在り方について

次は、先程紹介した3つの問題に対して、具体的にどのように取組んできたかについて説明をしたいと思います。



1) オンラインによる就職支援

- ウェブ会議システム（Zoom）を活用した「Web相談」および「Web面接対策」の準備を進め、3月末より試行的に実施。
- 本学独自のWeb面接対策資料（マニュアル）を作成し学生に案内。



県内のテレビ局、新聞社からの取材あり



本学HPからダウンロード可能

まず、オンラインによる就職支援について説明をします。特にウェブ相談の体制づくりやウェブ面接対策に力を入れました。



2) 学生の状況把握と対応 (1)

- 3月1日の就職活動スタート前（企業等の広報活動解禁日）に、キャリアセンターからの応援メッセージと現状を踏まえた具体的な就職活動の準備方法を学生にメール配信。
- オンライン面接への配慮などに関する学長から企業へ要請文や大学専用の「履歴書」を大学HPからダウンロードできるように対応。また採用時に必要な各社証明書の発行時期や企業等に対する対応方法（事情を説明するメール文例など）を案内。

■ 配信内容	
配信日時	2020/02/28 18:39:04
送信者	小田川キャリアサポートセンター（管理）
件名	【重要：山本就緒】新型コロナウイルスに待った今後の就職活動について
配信内容	就職活動中の皆さんへ こんにちは、キャリアサポートセンターの助教です。 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大が懸念され、3月開幕予定の大学や就職情報サイトが主催する合同企業説明会が中止となり、就職活動への影響が少しずつ出始めています。

求人検索ナビ（株）ジェイネットの「メール配信」機能を活用



大学HP「就職・キャリア支援」の
新着情報にアップ

次に、学生の状況把握と対応について説明します。当初は学生の状況が把握できていませんでしたが、不安を抱えているだろう学生に対して、少しでも不安を解消できるよう情報発信に努めました。その際に役立ったのが、本学で導入している「求人検索ナビ」（株）ジェイネット）でした。「求人検索ナビ」から定期的にメッセージの配信や必要な資料をアップするなどしました。また、大学HPの情報を定期的に更新し、資料をアップするようにもしました。



2) 学生の状況把握と対応 (2)

- 学生へのアンケート調査を実施し、不安や困りごとで多かった内容を「Q&A」方式でまとめ学生にメール配信。
- コロナの影響を踏まえた就職活動の進め方やウェブ面接対策法などについての「就活セミナー」の動画配信。

1-4 就職活動で困っていることや不安な点 (n=170)

内 訳	回答者数	割合
今後の就職活動の進め方がわからない	32	18.8%
内定が取り消されるのではないかと不安	24	14.1%
WEB面接が不安	19	11.2%
ネット中心の活動で、業界研究が深まらない	18	10.6%
選考スケジュールが変更になりがとれない		
WEB面接に変更となり、機材が不安		
地域の企業の求人がみつけれない		
ネット環境が十分ではないので		
その他		
無回答		
合計		

Q&Aの概要

1. 就活スケジュールが決まらなくて不安です。どうしたらいいですか？
2. Web面接に必要な機材の設定方法や面接対策が不安です。対策について教えて貰えませんか？
3. 就活が遅れているのでは？と不安になります。他の学生の状況は、どうなっていますか？
4. 公務員との併願を考えていますが、これからどのように進めていけば良いでしょうか？

【就職活動中の皆さんへ動画】大学4年生・修士2年生向け「就活セミナー」の動画をアップしました！

掲載日：2020.04.13

就職活動中の学生の皆さまへ

コロナウイルス感染症を受け、就職活動で不安を抱えている方も多いと思います。そこで今回、山本先生から今後の就職活動の進め方やウェブ面接などの対策法などについてお話しいただいた「就活セミナー」の動画を配信することになりました。

就職活動が思うように進まず不安な状況かと思えます。このような難しいなかでも「ピンチをチャンスに変える」ことができるよう、キャリアセンターでは皆さんの就職活動を支援していきます。

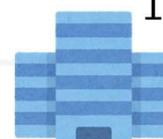


学生に対するアンケート調査を実施し、不安や困りごとについてのQ&Aを作成

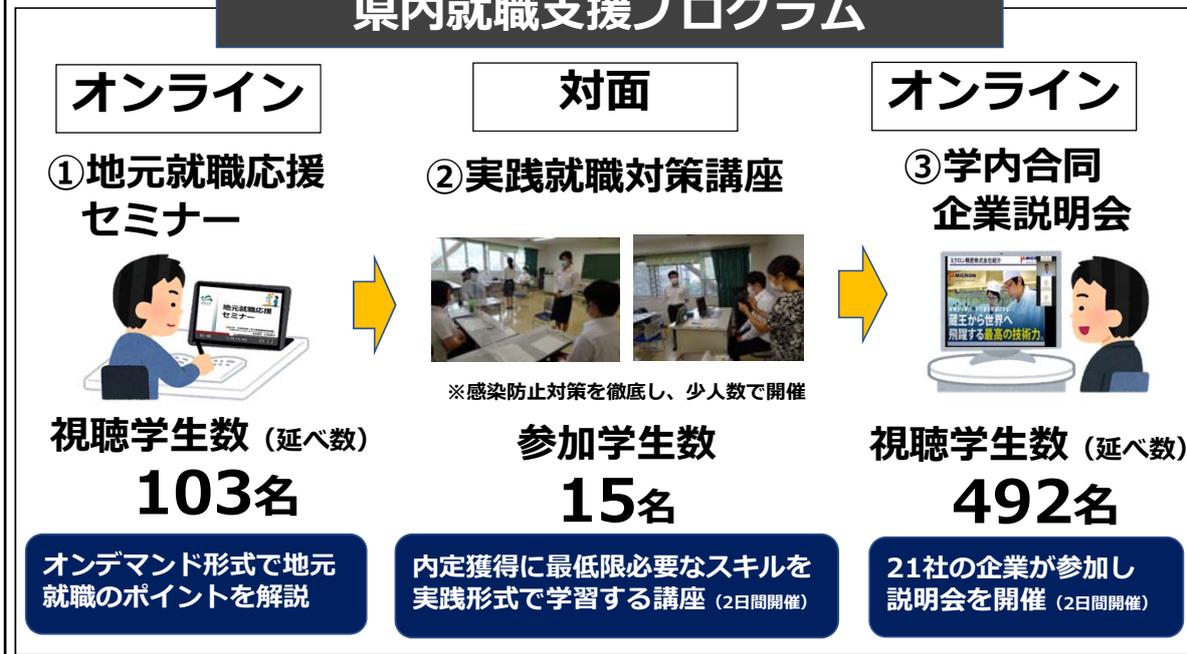
就活セミナーを動画配信

4月中旬に学生の就職活動の状況を把握するために調査を行いました。そのなかで、不安や困りごととして多かった内容についてのQ&Aを作成し、学生に案内しました。また、就活セミナーの動画を作成し、オンデマンド形式で配信しました。

4) 県内定着に向けた就職支援 (1)



県内就職支援プログラム



県内定着に向けた就職支援の取組みについて紹介します。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンラインでの支援を中心にプログラムを構成しました。具体的には、県内就職を検討している学生に、①導入セミナーの動画を視聴してもらいます。その後、②就職活動がうまくいっていない学生や公務員からの切り替え等でこれから就職活動を始める学生を対象に、短期間で内定を獲得するためのノウハウを実践的に学ぶ講座(対面式)を開催しました。そして、③オンラインでの学内合同企業説明会に参加後、興味を持った企業の選考に進んでもらえるように構成しました。今後は選考に進んだ学生のフォローとして、個別での就職相談を行います。また本支援の検証にあたり、学内合同企業説明会に参加した学生が、内定に繋がっているかを参加企業に調査する予定です。

<オンライン学内合同企業説明会について>

本学では、今回初めてオンラインでの学内合同企業説明会を実施しました。実施にあたり、教職員が協働で独自の運営マニュアルを作成し、リハーサルを繰り返しながら取り組みました。以下、実施結果になります。

申込学生数：100名 (内訳2021卒：52名 (4年生48名、修士2年生4名)、2022以降卒：48名)

※他大学参加数：5名 (明治大学2名、弘前大学1名、福島大学2名)

視聴学生数 (延べ)：492名 (2日間の合計)

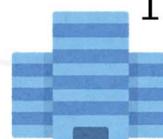
9/16 315名 (A回線147名、B回線168名)

9/17 177名 (A回線83名、B回線94名)

全てを通して1社当たりの視聴学生数 23.4名

参加企業：21社 (うち山形県に本社がある企業 (または山形へのエリア採用がある企業) 17社)

4) 県内定着に向けた就職支援 (2)



→山形県中小企業家同友会と連携し、県内中小企業の魅力を伝えるオンライン合同企業説明会（4月）を開催。



山大生を含む大学生等 延べ**250**名が参加



学生の参加満足度

97.3%

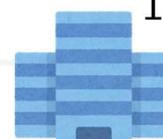


NHK山形放送の取材がありました

※本イベントに参加した企業の企業紹介動画は、山形県中小企業家同友会事務局のYouTubeで視聴できます

もう1つの県内定着に向けた就職支援の取組みとして、県内中小企業団体との連携について紹介します。本学学生のインターンシップを受入れていただいている山形県中小企業家同友会様と協働し、オンライン合同企業説明会（以下、オンライン合説）を開催しました。今回、企画段階から参加させていただき、オンライン合説のオープニングでは、就職セミナーや参加企業紹介を本学教員が担当させていただきました。4月のオンライン合説では、延べ250名の学生参加があり、参加満足度は97.3%でした。オンライン合説に参加した企業の企業紹介動画は、山形県中小企業家同友会事務局のYouTubeで視聴できますので、ぜひ一度ご覧ください。

4) 県内定着に向けた就職支援 (3)



→山形県中小企業家同友会と連携し、10月中旬に2日間、対面型の合同企業説明会を学内で開催。



企業 7 社、延べ33名の学生が参加 (2日間)



**2日間の
学生参加満足度
100%**

先程紹介した山形県中小企業家同友会様と協働し、対面型の合同企業説明会を10月中旬に大学内で開催しました(2日間)。コロナ禍で、初めて学生と採用担当者が直接話ができるイベントということで、「一部屋当たりの企業数を例年の半分に」「パーティション設置など飛沫防止の配慮」など感染防止の対策を徹底した上で実施しました。結果、2日間で合計7社の県内中小企業様に参加いただき、延べ33名の学生参加がありました。学生アンケートの満足度は、2日間ともに100%(満足、やや満足の合計)という結果で、「地域の中小企業について理解が深まった」、「山形県内の中小企業を知れる貴重な機会だった」、「企業HPでは知れない話が聞けて良かった」などのコメントがあり、学生から大変好評でした。

大きく3つの内容お話しいたします

- 1) コロナ禍における就職支援の見直し
- 2) 本学における就職支援の具体的な内容
- 3) 今後の就職支援の在り方について**

最後の3つ目についてお話しいたします。

- ・ピンチこそチャンス
- ・平時からの備え
- ・教職連携の重要性
- ・定期的な情報配信
- ・オンラインと対面を組み合わせた効率的かつ効果的な就職支援の継続



今後の就職支援の在り方について、今回の経験から様々なことを学ぶことができました。ピンチこそチャンスと捉えて、学生のために何ができるかを考え、行動に移していくことが重要だと考えています。

大きく3つの内容お話しいたします

- 1) コロナ禍における就職支援の見直し
- 2) 本学における就職支援の具体的な内容
- 3) 今後の就職支援の在り方について

本日は、大きく3つのテーマでお話をいたしました。ご清聴ありがとうございました。